

令和7年度 上島幼稚園 自己評価結果公表シート

1、本園の教育方針・目標

生活体験の中心である「あそび」は心身の調和のとれた発達の基礎を培う学習です。私たちは子どもたちが主体的に遊びを展開し、豊富に様々な体験を積み重ねることを重要と考えています。上島幼稚園は幼稚園教育要領を基に「健康な体」と「豊かな心」を持つ心身ともにバランスのとれた人間としての基礎づくりを目指しています。

- ・健康で明るくたくましい子ども
- ・友だちと仲良く遊べる子ども
- ・心情豊かな子ども
- ・自分で考えて行動できる子ども

2、本年度の年間目標

年間目標：豊かな発想！豊かな表現！

満3歳目標：園生活を楽しみながら、安定した気持ちで過ごす。

年少目標：園生活に慣れ、友達や教師と楽しく遊ぶ。

年中目標：教師や友達の思いに触れ合い、意欲的に楽しく表現する。

年長目標：友達と思いを伝えあいながら、協力して遊びや生活を作り出す。

3、評価項目の取組と評価

※自己評価は6項目に分かれ、各項目の設問を教員が解答しています。

※評価期間は本年度4～11月及び前年度12～3月とします。

※自己評価の評価ポイントは各項目及び設問<良い：3・普通：2・不十分：1>の平均ポイントです。評価は最高3点～最低1点で記載しています。

※学校関係者評価のポイントは各項目の取組と自己評価の<良い：3・普通：2・不十分：1>の評価です。評価点は評価委員の平均点です。最高3点～最低1点で記載しています。

項目	取組	自己評価	学校関係者評価	学校関係者意見
保育の計画性	園の教育方針・教育目標・年間目標に基づき、教育課程を編成し、年度当初の職員会議にて、共通理解を行う。期案を作成・反省し、保育・教育の実践に取組んでいる。また、園児一人ひとりの年間の個人目標を教師が設定し、子どもの様々な培いへの援助を促進している。	2.3	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・年間目標を決め先生方が情報を共有する事は大切ですね。 ・子ども個々の目標が明確になっているため、より子どもに合った援助が来ていると思います。 ・計画性をもって教育して下さっていて安心です。副園長先生の「言葉あそび」のようにタイムリーに共有して下さると家庭での復習や遊びの幅が広がってありがたいです。 ・目標に向かって指導して下さっていることが伝わってきます。 ・家庭で経験できないような事も体験させていただいて子供も喜んでいました。年齢に合わせた身仕度などの準備などもスムーズにできるようになりました。 ・シーズン毎、園児の興味をひく活動をして下さっていると感じます。 ・小学校入園までに身につけたい目標がはっきりしていてそれに向けて援助して下さっていると思います。
保育のあり方 ・ 子どもへの対応	主任者会議、学年会議、職員会議を定期的に行い、教育計画・保育計画を実践する。園児一人ひとりの発達・動向も各会議で報告・検討し、全教員が共通理解のうえ、子どもの実態に合わせた保育・援助を心掛けている。また、特別支援計画を作成し、特別支援児への個別援助（各機関との連携）を実践している。	2.8	2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の発達も様々、日々色々な問題が生じる事と思います。先生方の努力に感謝いたします。 ・教員の方々の保育に対する真摯な取り組みが高い自己評価に表れているのだと思います。更なる充実のため、今後の課題と取り組みが保育に活かされるよう期待しています。 ・子供への対応は特に気になる所はありません。園児1人1人に合わせた対応をよろしくお願いします。 ・学年や子どもたちの成長にあわせた対応をしていただいていると思います。 ・会議などで色々アイデアを出し合っ、夏期の外遊びができない時期にもっと体を動かす時間を作っていただけたら嬉しいです。 ・園児のことをよく見て、しっかりと対応して下さっていると思います。 ・人数がたくさんいる中、ペースが遅れてしまっても丁寧に対応していただきありがとうございます。 ・良し悪しをハッキリと伝えてくれるところが信頼できます。

保育者としての能力や良識	ヒヤリハットの活用。自己評価により保育者としての能力や良識を各教職員が反省し、自己の見直しによる改善努力を行っている。	2.6	2.3	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しい保育の中で見落とすことなどあるかと思いますが、先生同士の声のかけ合いも大切だと思います。 ・他学年の先生とはあまり関わりがないので分からない部分があります。 ・園児同士が教室の後ろでもめていた時、先生方が全く気付かず心配になることがありました。 ・学年などの担当が違って名前を覚えてくださり、あいさつをしてくれていて感謝しています。 ・よく見てくれていると思います。
保護者への対応	園の様子の発信として、園便り・学年便り・Xの活用での発信・HPの行事画像の更新等を定期的の実施する。また、担任との連絡帳での対応の他、学期毎の個人面談を基本に、保護者の希望により常時面談する機会を設け関わりを深めている。	2.8	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への対応ありがとうございます。 ・園の様子の発信のXの活用は引き続き続けてほしい。Xでの発信を知らない保護者も居るので伝えてほしい。 ・毎日のX更新を楽しみにしています。子どもの様子や園で行ったことを知ることが出来、帰宅後に一緒に会話をする機会が増えました。 ・特にXでの発信は父親が園の様子を知る良いツールだと思います。 ・先生方の専門的な立場からの具体的なアドバイスなどをいただく機会がもっと欲しいです。 ・Xや園だよりなどで多くの情報を得ることができることがありがたいです。 ・園便りやXで気軽に幼稚園での様子が知られて嬉しいです。 ・面談や連絡帳共に満足しております。普段の様子の写真がもうすこし見ればなあと思います。 ・担任の先生が連絡帳を通して子どもの様子を教えてください。Xを毎日更新してくださるので写真で様子を知ることができる。
地域の自然や社会との関わり	消防署見学・聴覚特別支援学校交流を実施。また、小学生の地域探検・中学生の体験学習・教育実習生の受入れを行う。地域の保幼小中連絡会にて連携を行う。青少年の家での園外保育実施。	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の規模が大きくなりつつある昨今、地域との連携は本当に必要です。 ・園外保育を通し、様々な経験をすることが出来感謝しています。 ・園外保育または受入れでのイベントがもっと多くあると有難いです。 ・園外保育がとても楽しいようですが「自然」との関わりが少なく感じます。 ・遠足や見学など行事を子供が楽しみにしているので、続けてほしいです。 ・自然活動がすくなく感じます。
研修と研究	通常の研修会の他、ハイブリット研修、リモート研修会と研修が多様なスタイルになる。静岡県私立幼稚園協会・浜松市私立幼稚園協会の教員研修会等に参加する。	2.1	2.1	<ul style="list-style-type: none"> ・保育にかかわる業務に加え、研修と大変なことだと思いますが、自己研費もよろしくお願ひ致します。 ・色んな意見を知ることで成長できて素敵ですね。
その他の意見				<ul style="list-style-type: none"> ・園内がいつも清潔に保たれており、気持ち良く園生活を送れることに感謝しています。

4、自己評価のまとめ

<反省点・改善点より抜粋>

- ・コミュニケーション不足。
- ・本年度の運動会6月開催を生かして、他の行事の準備ができた。
- ・動きの分からない先生にしっかり指示・指導ができるようにしていく。
- ・健康に気を付けて過ごしていく。

<教育活動の新しいアイデアより抜粋>

- ・食育の活動を増やしたい（カレー、ポップコーンなど）。
- ・芝生の園庭での活動を増やす。
- ・自由制作遊び。子ども達が好きな廃材や折り紙、画用紙、テープなど好きなように使い、作りたい物を自由に作る遊びもいいかなと思う。
- ・異年齢交流。

<評価項目について>

- ・各教員の経験年数や自身への評価の視点により自己評価の違いがうかがえます。上記の改善点やアイデアでは各教員の意見、自己改革等が他にも多く挙げられています。これらの意識を子ども達への保育に向けていきたいと思ひます。

5、今後の課題と取組み

課題	取組
保育の計画性について	引続き、園児数減に対応した保育計画の見直し検討・実施を継続する。
研修と研究	前年度と同様に静岡県私立幼稚園振興協会や浜松市私立幼稚園協会の各研修・研究に積極的に参加して研鑽を積む。また、園内研修に重点を置き、初年度・2年目の教員の育成に留意する。
防災	園の防災体制について毎年繰り返し確認を行う。園児の安全確保のため、マニュアルを見直し再確認する。
地域の自然や社会との関わり	中学生の職場体験学習、教育実習生等の受け入れを積極的に行い、継続した地域社会と園児の関りを目指す。